11月

いたばし 板橋ふれあい農園会給食だより

「板橋ふれあい農園会」とは、板橋区で農産物を作っている 文文ののまかのたの必です。 学校に新鮮で安全な野菜を届けて くださいます。前列左から、<mark>木村繁夫さん、春日喜一さん、</mark> ゃまぐちけん じょう た なかこう た ろう こうれつひだり とみながゆう <u>山口賢治さん、田中耕太郎さん、後列</u> 左 から<u>冨永悠さん、</u> マタゥタッセとレぁセ 染宮利章さん、石井規弘さん、君島典子さん、濱中洋子さん、 ^{た なかまさひろ} 田中將浩さん(写<u>真なし)</u>です。

だいこん さいばいほうほう 大根の栽培方法について(

れたい。 板橋ふれあい農園会のみなさ

[8~9首]

ビニールシートの穴に3粒ずつ たね 種をまきます。その後、約3日で 芽が出始めます。

【種まきから1か月後】

芽が成長したら苗と呼びます。1番強い苗を選び、それ以外 の笛を抜きます。これを「間引き」といいます。







今年の品種:「夏つかさ快」「冬自慢」

10月8日の田中耕太郎さんの畑の様子

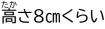
【11月】

1本、2 kgほどまで *** 大きくなったら、 出来上がりです。

手作業で大根を 抜きます。

これから犬きくなっていく大根を見ることが出来ました! 撃薬が党気に養つことができるように、哲中さんが始を きれいにしています。

端4.5cmくらし





365日、4時に起き て、畑を見に行って いるそうです。

~みなさんへメッセージ~

今年、8月の雨の少なさや暑さの影響で野菜を育てるのは ホッダ 難しかったです。みなさんに良い野菜をお届けし、っ돌んでも